

第 41 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

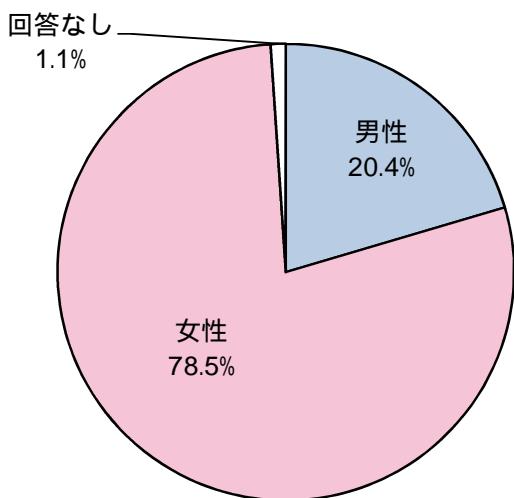
* H26.11.28 (金) 実施

会場 : KKR ホテル博多

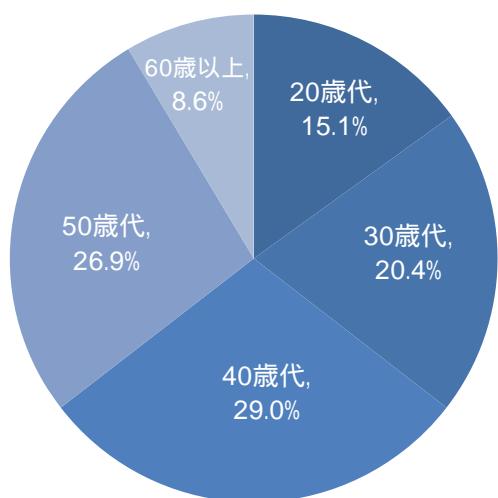
講習会参加者 111 名 / アンケート回答者 93 名 (回答率 83.8%)

あなたご自身についてお伺いします

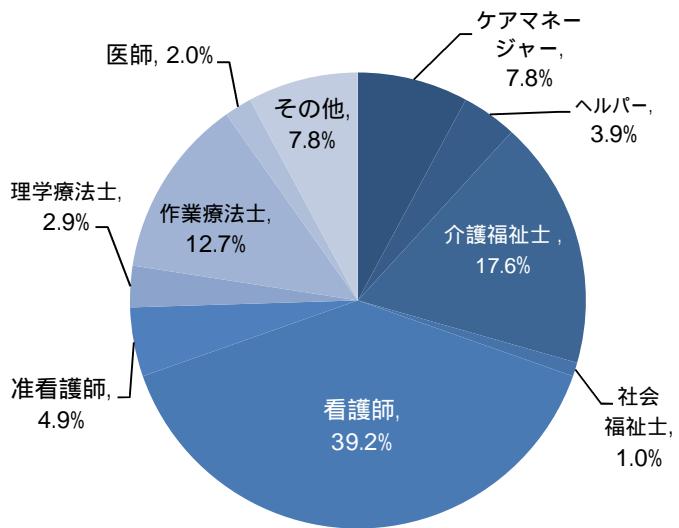
1】性別



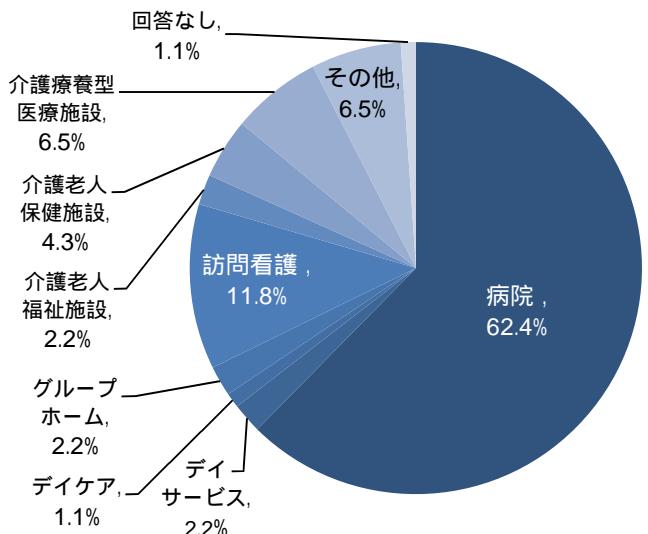
2】年齢



3】職種

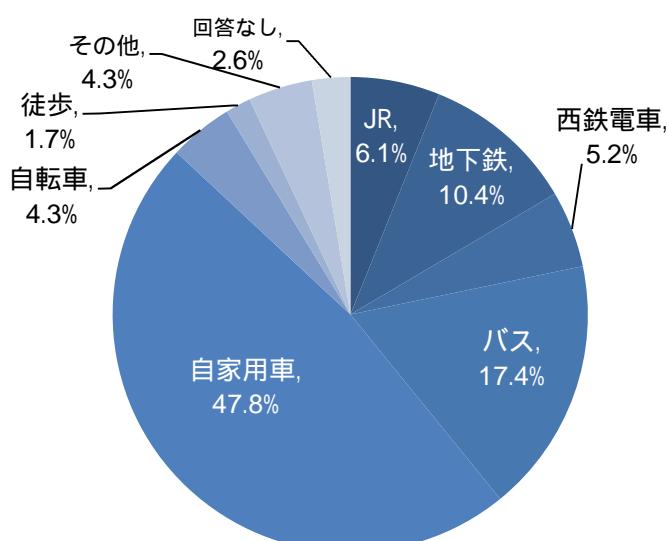


4】所属施設



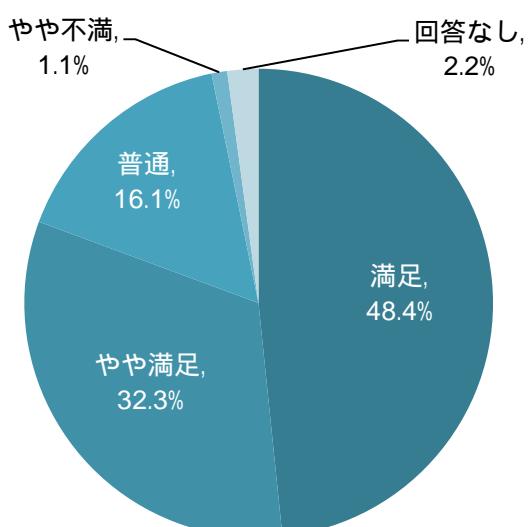
高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

1】ご来場の際に利用された交通機関

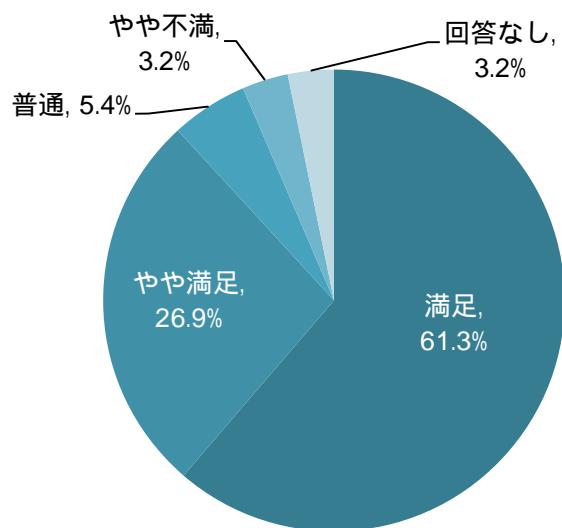


2-1】本日の講習会の内容について

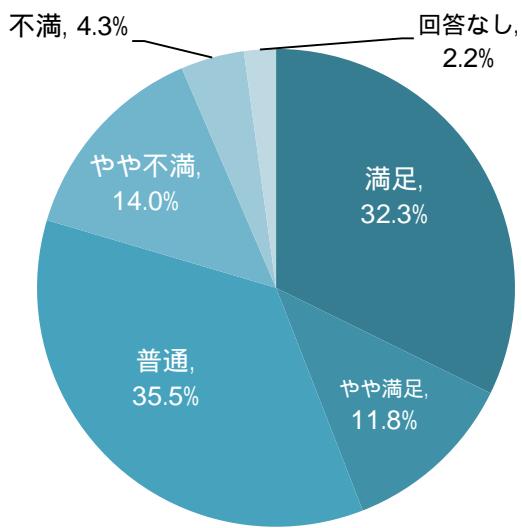
『リハビリテーション病院におけるチームでの排泄ケアの取り組み』



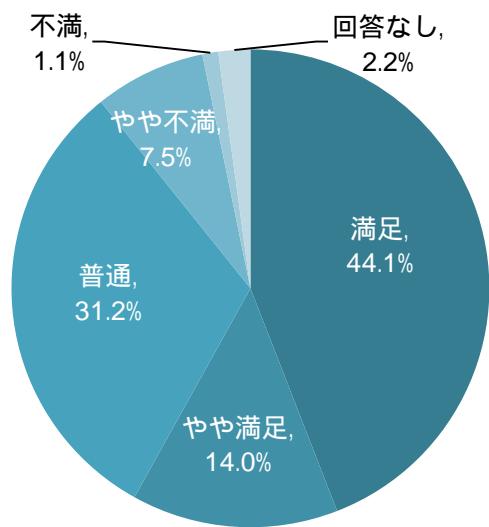
2-2】本日の講習会の内容について
『みんなで支える認知症』



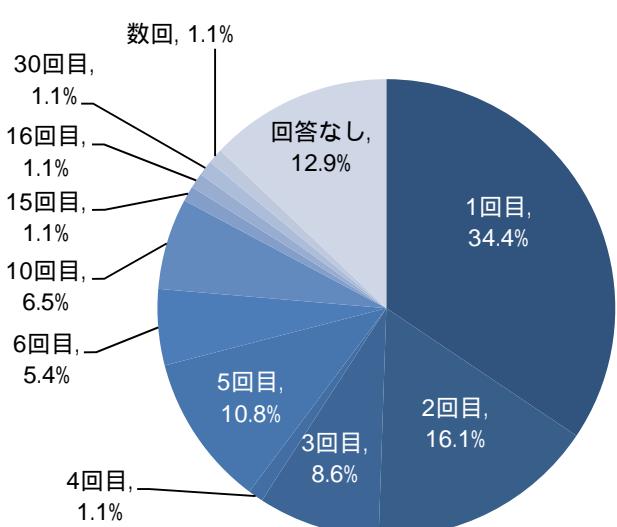
3】本日の講演時間について



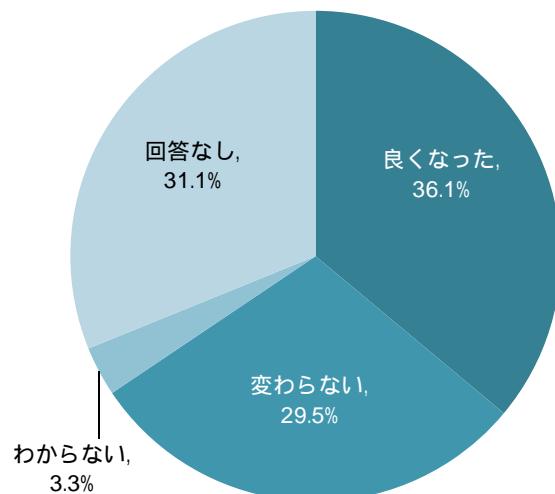
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・ この講習会で得られる知識「まずは知ること！」得た知識を活用することがとても大切だと痛感しております。そして、チームアプローチの必要性についても重要だとわかっていますが、部署の温度差、医師との連携において困難さを感じます。
- ・ 排泄についてはどこの施設も課題であることが分かりました。スタッフが同じ知識、意識で取り組むことが大事と再確認できました。施設によってスタッフ数も違うため、どのように工夫すれば全スタッフで参加できるのか考えていきたいです。
- ・ 排泄ケアについて当病院でもチームを作っていますが、活動が不透明なところがあります。今回の講演に参加して、見直す必要があると感じました。排泄日誌について各施設の分が手元にあれば良いと思います。
- ・ リハビリが介入できる部分も限られ、看護師の関わりが重要と考えます（入院中のほとんどを病棟スタッフが関わっているため）。その意識を変えることが難しい部分があります。
- ・ 新しい取り組みに消極的。昔の病院の考え方で施設が動いているので、「手間を取る」というのと、古い人（NS、ヘルパー）の言っていることで仕事が進んでいるように思います（その中の一人として現場に居る私も同じですが）、役職がない介護職員はなにを言っても…（知識は得られるので、私は講習会に参加させていただいている）
- ・ 継続した学びをスタッフが一緒に実践できればといつも思っています。

7】今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

講習会の感想：

- ・ 毎回、藤木先生の話がたのしくてわかりやすい。
- ・ 藤木先生の講演は毎回あっても良いかと思います。
- ・ 藤木富士夫先生の講演は続けていただきたい。
- ・ 自宅介護中なので、本日のお話はとても役立つと思います。もっと多くのスタッフに参加してほしいと思います。

講習会で取り上げてほしいテーマ：

- ・ 薬による排泄への影響
- ・ 尿留置バルンカテーテルの固定方法を知りたい。
- ・ 神経因性膀胱で尿カテーテルを留置している方の抜去を目的としたマネジメントについて教えていただきたいです。
- ・ 「介護職の目線の排泄ケア向上、取り組み、実践（ぜひ長尾病院様のを聞いてみたいです）」「褥瘡予防のスキンケア」再度、藤木先生の認知症を！！
- ・ 排泄を認知できずに介護拒否される患者の対応の仕方を学びたい。
- ・ 認知症高齢者の誘導の仕方

- ・認知症、制度と資格（確定した）
- ・患者さん、利用者さんの身体状況別 オムツ、排泄用具の選び方、あて方など。
- ・皮膚剥離、褥瘡について（次回また寄せていただこうと思います）
- ・慢性便秘症、尿・便意のない方への排泄ケアの考え方
- ・排便コントロールについて、寝たきりの患者様 2~3日排便ない場合、緩下剤を使用していますが、腹満などない場合も是非必要なのか？
- ・排便コントロール（高齢者、寝たきり Pt）
- ・排便障害、便失禁ケア
- ・療養病床でできる排泄ケア（十分なリハが提供できない人に対して）
- ・転倒予防（回復期病棟における）
- ・排泄動作事体自体への介入方法。評価の仕方（失禁の有無等ではなく、動作自体の評価方法）

その他：

- ・開始時間も遅いので、時間内に終わるようにお願いします。
- ・1時間半ほどかけてくるので、時間内に終わってもらえると助かります。
- ・北九州方面から仕事後、食事なしで参加しているために、時間配分はしっかりしてほしい
- ・時間超過、見過ごせなかった。終了時間を見て動いている人もいた。
- ・9:00~21:00の予定がオーバー。もし2.5時間必要なら、18:30~21:00で良かったのでは？
- ・講習会の時間が少し長かった。
- ・講習会開始時間がいちばん混む時間帯
- ・資料の文字が小さくて見にくい。
- ・トイレ休憩がほしかったです。